

内閣総理大臣 安倍 晋三 殿

法務大臣 金田 勝年 殿

公安調査庁 長官 中川 清明 殿

琉球民族独立総合研究学会  
琉球 宜野湾市宜野湾 2-6-1 #5517



公安調査庁による「平成27年『内外情勢の回顧と展望』」ならびに「平成29年『内外情勢の回顧と展望』」における記述内容等の問題について（抗議・要求）

下記、琉球民族独立総合研究学会（以下、本学会という）として抗議・要求する。

記

公安調査庁は、同庁発刊の「平成27年『内外情勢の回顧と展望』」（以下、「H27回顧と展望」という）における28ページ目上段で「中国は…『琉球独立勢力』に接近するなど…」と断定し、さらに、「平成29年『内外情勢の回顧と展望』」（以下、「H29回顧と展望」という）における23ページ目掲載の「『琉球帰属未定論』を提起し、沖縄で世論形成を図る中国」と題するコラム（以下、当該コラムという）の中で、琉球（沖縄）と中国の歴史研究者らの学术交流について、「中国国内では、『琉球帰属未定論』に関心を持つ大学やシンクタンクが中心となって、『琉球独立』を標ぼうする我が国の団体関係者などとの学术交流を進め、関係を深めている」と断定した上で、「こうした交流の背後には、沖縄で、中国に有利な世論を形成し、日本国内の分断を図る戦略的な狙いが潜んでいるものとみられ、今後の沖縄に対する中国の動向には注意を要する」と一方的に予断と偏見を持って結論付けている。

これは、琉球（沖縄）の平和的独立を望む本学会やその他多くの琉球民族に対するデマゴギーかつ中傷であり、差別であり、敵視であると見受けられ、また、不要不急ないわゆる「中国脅威論」を提起し琉球民族の分断を図る世論形成をしようとする日本政府の戦略的な狙いが潜んでいるものとみられ、強く抗議する。

ちなみに、当該コラムの中には「日本国内の分断」との表現が使われているが、「分断」の意味するところは日本語辞典によれば一般的に「一つにつながっているものを分かれ分かれに切り離すこと」とあり、日本（ヤマト）と琉球（沖縄）は過去の歴史ならびに現在の状況からしても必ずしもそもそも「一つにつながっている」とは到底言い難く、「分断」との表現は正しくはない。

さらに、「第193回国会 13 公安調査庁発刊資料「H29回顧と展望」に関する質問主意書」に対する内閣総理大臣による答弁書（2017年1月31日付け）には、公安調査庁の「所掌事務は、公安調査庁設置法第四条各号に規定されており、破壊的団体及び無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する調査に関すること、これらの団体の処分の請求に関すること等」とあるが、本学会は明らかに「これらの団体」ではないにもかかわらず、本学会が公安調査庁の調査対象となっているとみられ、強く抗議する。

以上、国際人権規約共通第一条に規定された「人民の自己決定権」に基づき、琉球独立という本来の政治的地位を実現することを目指し、市民的及び政治的権利に関する国際規約の第18条「思想、良心及び宗教の自由」、第19条「表現の自由」、さらに第27条「少数民族の権利」に拠って琉球（沖縄）の平和的独立を望む本学会やその他多くの琉球民族に対するデマゴギー、中傷、差別、そして敵視を改め、不要不急ないわゆる「中国脅威論」を提起し琉球民族の分断を図る世論形成をしようとする日本政府の戦略的な狙いを直ちに改め、本学会を調査対象とすることを直ちに改め、「H27回顧と展望」ならびに「H29回顧と展望」における当該箇所を直ちに削除することを要求する。

以上